

3. オプション仕様

3.1 三次元表面性状解析ソフト MitakaMap-ST

断面測定および三次元測定の結果を表示・解析するソフトウェアです。

粗さ測定やグラフィカルな表示、検査書の作成機能などが特長です。

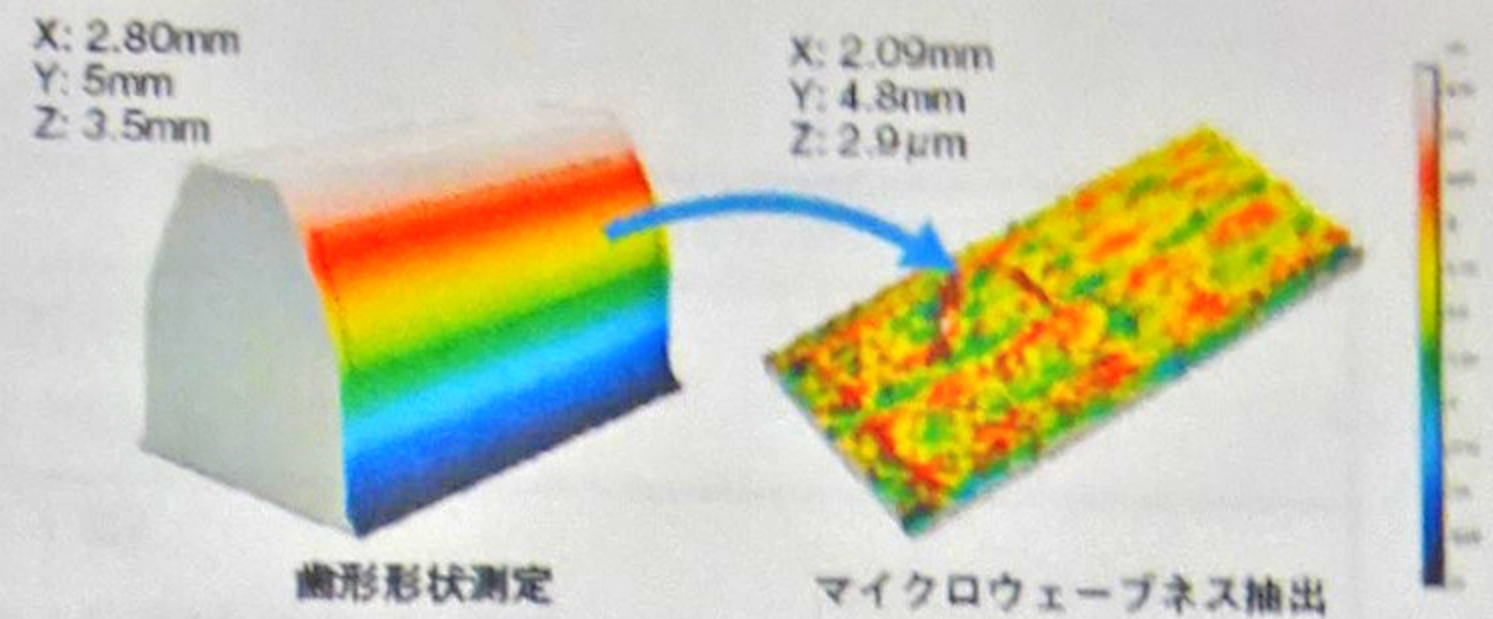
——— 主な機能 ———

断面の表面性状解析 (ISO-4287・JIS B 0601)

面領域の表面性状解析 (ISO-25178)

レベリング、形状除去、拡大縮小、負荷曲線、

各種フィルタ、段差演算、レポート作成機能、他



ISO 25178	
高さパラメータ	
Sq	0.4183 µm 表面の自乗平均高さ
Ssk	-0.2824 表面のスキューネス
Sku	4.246 表面のウルトリス
Sp	1.146 µm 表面のピーク高さ
Sv	1.748 µm 表面の最大ピット高さ
Sz	2.895 µm 表面の最大高さ
Sa	0.3207 µm 表面の算術平均高さ

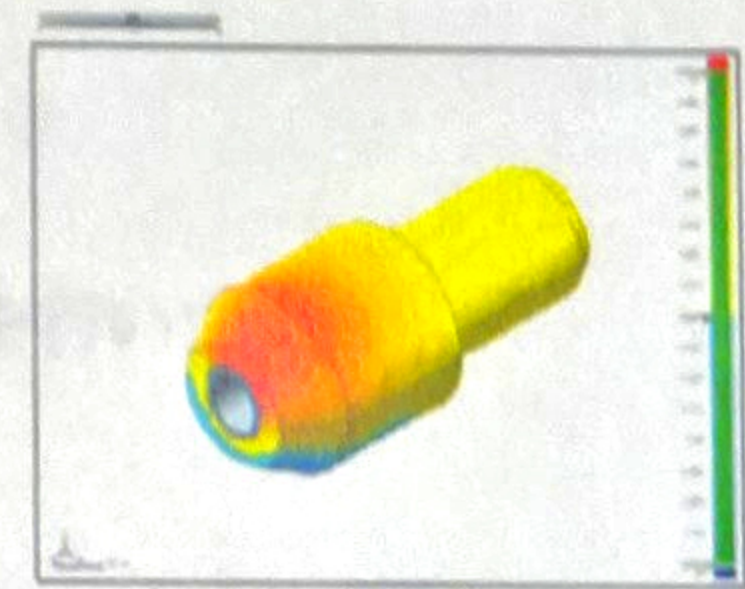
面領域粗さ演算

3.2 表面性状解析ソフト高機能輪郭解析オプション

輪郭測定の結果と CAD データ (DXF R12 形式) との形状誤差比較や、輪郭測定の結果に対して幾何寸法の評価が可能です。

3.3 3D スキャンデータ検査ソフト Rapidform XOY

三次元形状測定の結果を表示・解析するソフトウェアです。三次元 CAD データと測定結果の比較、解析等をグラフィカルに表示することが可能です。



3.4 三次元形状測定・評価ソフト

測定ソフト：EL 軸を 0 度 (水平) または 90 度 (垂直) にした状態で、 θ 軸上に設置したワークの三次元測定を行います。

評価ソフト：三次元測定の結果を表示・解析するソフトウェアです

3.5 DXF 変換ソフト

多角形測定の測定結果を 2 次元 CAD のフォーマットである DXF 形式に変換するソフトウェアです。出力フォーマットは AUTOCAD(R12) の DXF 形式となります。

3.6 各種対物レンズ

粗さ・形状測定用：LMPLFLN100 (WD3.4mm 標準仕様)・MPLFLN100x (WD1.0mm)

形状測定用：SLMPLN100x (WD7.6mm)・LMPLFLN50x (WD10.6mm)

3.7 θ 軸上 XY・チルト微調ステージ

θ 軸の回転中心とワーク軸の中心を合わせるための 4 軸の調整が可能なステージです。(写真は参考例。形状変更の可能性ががあります。)



3.8 納品時トレーサビリティ検査

トレーサビリティは JCSS 技術的要求事項適用指針の計量器の区

分：形状測定器、種類：座標測定機として実施し、検査対象軸は X,Y,Z,AF 軸です。

通常は納品作業 2 日目に実施します。1 日目の搬入後は周囲の温度環境を一定に保つようお願いいたします。検査書につきましては後日郵送させていただきます。